

令和3年度から全市立中学校に特別支援教室を開設します！
～一人ひとりを大切にする教育の推進に向けて～

来年度から全ての市立中学校に特別支援教室を開設します。

特別支援教室は、一人ひとりの課題とその背景を捉え、学習上や生活上の困難を改善するとともに、自己理解を深め、進路や将来を見据え、自立して生きていく力を付けていくことを目指しています。時間割の一部での指導になりますので、通常の学級での指導と併せて目標を実現していけるように学校全体で進めていきます。

【対象生徒】

特別支援教室の指導の対象となる生徒は、現在の通級指導学級（K組）と同様に、通常の学級での学習におおむね参加でき、学習面・生活面の部分的支援を必要とする生徒です。特に発達障害の診断を必要とするものではありません。

【2種類の教室】

教育委員会では、「(仮称) 中学S教室」「(仮称) 中学L教室」の2種類の特別支援教室を設置します。学校と教育委員会が連携し、専門家を交えて、「どちらの教室を活用すると良いか」や、「指導の開始と終了はどうするか」など、生徒に合った支援を、ほかの教育的支援を含めて検討します。このように、生徒が適切な時期に必要な指導を受けられる体制を整え、個に応じた教育支援の充実を図ります。

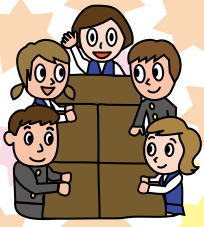
利用の申込みについては、学校での個人面談や個別の相談の機会を利用し、担任教員や学校に配置されている教育支援コーディネーター教員に早めにご相談ください。

(仮称) 中学S教室

- 【指導内容】 ●主にコミュニケーションや社会性の力を伸ばします。
- 【指導形態】 ●主に小集団指導を行います。
- 【指導時間】 ●週1回 3単位時間
- 【場 所】 ●拠点校（田無第二中学校・明保中学校）
※拠点校で指導を受けます。

(生徒の課題例)

- ・マイペースで周りと合わせることが難しい。
- ・コミュニケーションでのすれ違いが多い。
- ・気持ちの切替えがうまくいかない。



(仮称) 中学L教室

- 【指導内容】 ●一人ひとりの個に応じた学習面や生活面の課題に取り組みます。
- 【指導形態】 ●主に個別指導を行います。
- 【指導時間】 ●週1回 1単位時間
- 【場 所】 ●各市立中学校
※自校の指定された教室で、指導を受けます。

(生徒の課題例)

- ・忘れ物が多い。
- ・提出物を期日までに出不ない。
- ・学習面で努力しているが、思うように成果が出ない。



特別支援教室保護者・市民向け説明会を開催します
申込みは不要です。当日直接会場にお越しください。
第2回及び第3回の開催の際は、終了後に個別相談を行います。上履きをご持参ください。

第1回	7月30日(木)	午後4時から	明保中学校	定員20人
第2回	8月1日(土)	午前10時から	田無第二庁舎4階会議室	定員20人
第3回	8月3日(月)	午後4時から	田無第二中学校	定員20人

◆教育指導課 042-420-2828

お子様についての心配なことをお気軽にご相談ください～教育相談等のご案内～

◇教育相談・幼児相談

教育相談センターでは、小・中学生、高校生のお子様に関して、不登校や学業不振、友人関係などの学校生活上の悩みや、心身の発達や子育てについての悩みなど、困っていることや心配なことを、臨床心理士が相談に応じます。カウンセリングや心理療法を行い、ご家族の協力のもと、お子様のよりよい成長に向けて一緒に考えていきます。

また、就学前のお子様についての「幼児相談」も行っています。

相談は予約制ですので、まずはお電話ください。

▶教育相談センター 042-420-2830



◇スキップ教室～不登校の小・中学生を温かく迎えます～

さまざまな理由から不登校になっている小・中学生が通える適応指導教室です。スキップ田無教室（西原総合教育施設）とスキップ保谷教室（保谷小学校別棟）があります。

見学や入室については教室にお問い合わせください。

▶スキップ田無教室 042-468-0195

▶スキップ保谷教室 042-468-1093

◇ニコモルーム～不登校ひきこもり相談室～

学校に行きたがらない、家に閉じこもっている、中学校卒業後何もしていないなどの心配についてご相談いただけます。

予約制ですので、まずはお電話ください。

▶開室日：月・水・金 午前9時～午後5時（居場所の利用は午前10時～午後4時）
（祝日・年末年始、事務整理日等を除く）

▶場所：西原総合教育施設3階

▶電話番号（月・水・金）042-452-2244（火・木）042-420-2830

※火・木曜日は教育相談センターで電話受付をします。（午前9時～午後5時）

◆教育支援課 042-420-2829